

## 第6回 練馬区立光が丘第六保育園運営業務委託事業者選定委員会 会議要点記録

平成22年10月8日（金）午後7時～8時 本庁舎5階 庁議室  
出席者：学識経験者2名、有識者2名、区立保育園園長経験者1名  
児童青少年部長、保育課長、事務局

### 1 評価方法について

#### 事務局から

前回までの選定では、各項目について最頻値をもとにして選定委員会の評価を議論してきたが、平和台保育園の選定で疑問が保護者等から出され、事務局で改善策を検討した。光が丘第六保育園の選定から平均値をもとにすることを提案。

#### 選定委員会

平均値をもとに審議することを了承

### 2 事業者の選定について

「A 提案書等による審査」、「B 現地調査による審査」、「C 園長候補者等ヒアリングによる審査」の順に、審査基準表（採点表）の評点分布を見ながら論議を行った。

#### 《主な意見》

##### 選定について

- ・ 委託事業者を選定する趣旨からいって、応募事業者が1事業者であっても絶対評価をし、良い評価であれば選定することは当然である。

##### 事業者について

- ・ 地域との関わり、子育て支援、障害保育などは評価できる。
- ・ これからの保育園のあり方を見据えた運営を行っている。
- ・ 委託園に対する事業者の支援を期待できる。
- ・ 事故のあと、再発防止にしっかりと取り組んでいることは評価できる。

##### 園長候補者について

- ・ 園長候補者は主任経験しかないが、保育の実践者としての細やかな捉え方をしているところが評価できる。これからの園長としての成長に期待する。

#### 《事業者に対する要望》

- ・ 良い園というのは、園長が保護者と良い関係を作る試みをしている。保護者とどのようにコミュニケーションをとるか、信念を持って取り組んでほしい。
- ・ 新人職員の育成は、研修計画をしっかりと作って力を注いでほしい。

総合的な評定から、障害児保育や子育て支援への取り組みなど評価でき、また、法人本部の支援体制も期待できことから、当該事業者を光が丘第六保育園を委託する事業者として選定した。